

Thomson Reuters 金融ベンチマーク

WM/Reuters 通貨ベンチマーク

金融ベンチマーク改革

ベンチマークを取り巻く世界は大きく変わりつつあります。ユーザーや規制当局が期待する内容や必要とする項目が、以前よりも増大している状況です。ベンチマークのサービスを提供するにあたり、より洗練された、且つ、複雑な対応が必要とされています。具体的には、規制に沿った対応、高品質で統合的であること、取引を目的とした使用にふさわしいこと、つまり、現存するベンチマークに対して、継続的な審査が必要とされることを意味します。

WM/ロイタースポットレートは、独立した外国為替ベンチマークとして、グローバルに認知されており、規制の変更に都度対応をしています。各レートは金融ベンチマークとしてIOSCO原則に沿ったものであり、WM/ロイタースポットレートのアドミニストレーターであるThomson Reuters Benchmark Services Limited (“TRBSL”) は、英国FCA (Financial Conduct Authority, 金融行動監督機構) から、該当するベンチマークを管理する為のPart A4認可を維持しているほか、EUベンチマーク規制当局に対して、正式な申請プロセスに基づき申請を進めています。TRBSLは、EUベンチマーク規制承認を受ける為に、規制当局と調整を進めており、承認を受ける最初のグループの中に入るべく、対応を行っています。WM/ロイターの為替ベンチマークは、お客様が信頼できる、独立していて、且つ、普遍的なサービスを提供するグローバルスタンダードとして認識されています。WM/ロイターの手法、統制、プロセスや実務慣習は、世界各国の規制当局に念入りな検査を受けて認められたものです。

グローバルな必要条件に対応

トムソン・ロイターでは、日本市場における毎時スポット/クロスレートの審査を行いました。ベンチマークに対して、グローバルで必要とされている条件に対応するため、<JPNU>、<JPNV>、<JPNW>、<TKFE>、<TKFE2>、<TKYFX>において 配信している毎時スポット/クロスレートのデータソースを変更する判断をいたしました。従いまして、ベンチマークとして使用する場合には、後継としてWM/ロイターをご利用いただき、<JPNU>、<JPNV>、<JPNW>、<TKFE>、<TKFE2>、<TKYFX>については、参照用としてご利用ください。

各<JPNU>、<JPNV>、<JPNW>、<TKFE>、<TKFE2>、<TKYFX>ページは今後も継続しますが、分析や参照用として設計している為、各通貨において使用しているレートはインディカティブなものであり、グローバル/各地域におけるベンチマーク規制に従っているものではありません。

WM/ロイターは、通貨ベンチマークとして、より先進的で洗練されており、信頼を必要とする通貨ベンチマークサービスをご希望の方のご利用に適したものです。契約、プライシング、評価目的で使用するには、<JPNU>、<JPNV>、<JPNW>、<TKFE>、<TKFE2>、<TKYFX>の後継として、WM/ロイターをご利用ください。

WM/Reutersへの代替

1. WM/ロイターのサービスは通貨ベンチマークとしてグローバルスタンダードです。WM/ロイターは、グローバル市場における通貨取引の状況を反映するために、適宜、市場をリードする取引市場を含めて、複数のデータソースを使用している唯一の通貨ベンチマークです。従って、市場、規制当局、並びにIOSCOが求める期待にかなった信頼の高い手法をもって、高品質で正確なデータをお届けします。
2. WM/ロイターは、金融安定理事会により審査や、IOSCOによる評価を受け、英国FCAにより定期的に検査をされています。また、EUベンチマーク規制に沿うように、独立性と透明性の高いレートを供給することに取り組んでいます。ユーザーの皆様には、ベンチマーク計算にあたっての手法や方法について、ご安心の上にご利用いただけます。
3. WM/ロイターのサービスは、ISDA定義書において、<TKFE>、<TKFE2>、<TKYFX>に代わるレートとして位置づけられています。また、同様に、FXFIXデータの代わりとして、WM/ロイター 午前11時(英国時間) スポットレートが代替するものとして位置づけられました。
4. WM/ロイターは、1994年の発足以来、グローバルに通貨ベンチマークを供給しています。WM/ロイター終値スポットレート(午後4時 英国時間) は、1994年以降の時系列データを保持しており、イントラデイスポットレートにおいては、2001年からの時系列データを保持しています。
5. WM/ロイターはお客様のニーズに合うようにサービスを拡充しています。例えば、世界各国の時間に合うように幅広いレンジのスポットレート、フォワードレート、NDFレートを提供し、24時間分の毎時データや、特定時間データの日足データの提供を行っています。
6. WM/ロイターのスポットレートサービスは、155のスポットレートを日足、もしくは、毎時データとして提供しているほか、22通貨については、30分データを提供しています。
7. WM/ロイターはビジネスの継続性をサポートします。具体的には、二重化システムによるオペレーション、複数ベンダーやデータフィード経由でのベンチマークレートの配信、専門チームによる24時間サポートなど。市場に対するソリューションの提供をお約束いたします。
8. トムソン・ロイターはWM/ロイターのサービスについての評価や理解をサポートするための各種のマテリアルを準備しています。具体的には、包括的な評価手法、IOSCO定義書における各原則に対してのWM/ロイターの審査結果、ベストプラクティスが必須であることを表明する指針などがあります。

トムソン・ロイターは、各JPNU/TKFEページからのWM/ロイターへの移行のお手伝いやお客様にとって最良のソリューションを探すお手伝いをいたします。

WM/ロイター 2018年、そしてその先へ

トムソン・ロイターは、WM/ロイター通貨ベンチマークに対する継続的な投資と、更なる市場との対話をお約束いたします。独立性を保ち、包括的なサービスであること、また、お客様が信頼できる透明性が高く、安定し、市場を反映したレートを継続して提供いたします。

トムソン・ロイターは、取引、値付け、評価、会計慣行において、根本的な要素であることを理解しています。従って、提供するベンチマークは高品質のものである必要性を、弊社の責務と認識し

ております。今後も、お客様の声を伺いながら、WM/ロイターの各レートを改善し、お客様のご期待に沿えるように対応を進めます。お客様からのフィードバックに対応するものとして、Eikon上での使い勝手の向上や、WM/ロイターの公表スケジュール、クロススポットレートに対しての施策が可能かどうかなどを精査しています。

WM/ロイター 通貨ベンチマークの詳細については

financial.tr.com/wmreuters をご覧ください。

EIKON上で表示されるWM/ロイターのレートは、英国/GMTのタイムスタンプを使用している場合がございます。ご理解の程、宜しくお申し上げます。

お問い合わせ先

URL: tr-j.jp/otoiawase
電話: 03-6743-6515

信頼性のある答えは、知性、技術
そして専門知識から引き出される。



the answer company™

THOMSON REUTERS®